



▲選り抜いた言葉が歌詞につまっています

すべての人に「幸あれ」と願いつつ、新しい年が明けました。さて、今年は播磨町にとってどんな年になるでしょうか。世界中で、日本全国でいろんな出来事があった「平成」でしたが、5月からは新しい元号が始まります。言いやすく、書きやすい元号だったらいいのになと思いつつ、その公表を待っています。

◆12月5日、播磨町ことぶき大学の「大学祭」が行われました。ここで披露されたのが3年ふるさと学科の皆さんによる「ふるさと歴史カルタ」の合唱でした。鉄道唱歌を奏でるピアノ演奏とともに、お元気な声で合唱され、会場を沸かせました。歌詞もご自分たちでアレンジされたとのこと。以前、井上朋義先生が作られた「歴史カルタ」を、町制施行50周年の記念に復刻いたしました。今もカルタ会やこうした形で多くの方々に伝えていただくことは、大変うれしく思っています。ジョセフ彦や今里伝兵衛、大中遺跡のみならず、愛宕塚、砲台場、幻の阿閑城、薬師仏等々、古代から言い伝えられてきたまちの歴史や史跡が、伝承され、次世代へ大切に引き継がれていくよう願っています。「歴史カルタ」や「子育てカルタ」は次の時代にも伝えていきたい「まちの宝」です。

◆播磨町中央公民館大ホールの大規模改修が終わりました。11月1日から供用開始となり、「美術展」を皮切りに「東はりま芸能祭」「ことぶき大学大学祭」など、一斉に多くの団体にご利用いただいております。音響、照明、緞帳、床、壁、天井など新装となったホールで、さらに活発な活動が行われることを期待しています。来年度は研修棟の大規模改修を行いますので、研修棟については数か月間閉館といたします。ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

播磨町長 清水ひろ子



## 秋の叙勲 旭日単光章を受章

企画グループ ☎079(435)0356



石原清右さん(上野添)

石原さんは、平成17年7月15日に播磨町代表監査委員に就任し、平成29年7月14日の退任まで3期12年間にわたり、民間企業での豊富な経験と卓越した見識をもって、常に公平普遍の態度で財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理の状況について監査にあたりました。積極的に当町の事業内容を監視することで、次期の監査までに改善が図られるように促し、町行政事務の改革を推進するとともに、監査方法の改善にもご尽力されました。

## 播磨町平和大使のメリーちゃんが8年ぶりに町長を訪問

企画グループ ☎079(435)0356

昭和の初め、友好のためアメリカから播磨町に贈られた青い目の人形「メリー」ちゃん。8年前に播磨町平和大使となり、わずかに残った友達を訪ねて交流してきました。



▲左から元町教委職員鳥越さん、町長、西村さん

このほど「青い目の人形 メリーの旅」が出版されたため、著者の西村恭子さんとあいさつに來られました。

## シベリア抑留体験を語り継ぐ田中さんが町長を表敬訪問

企画グループ ☎079(435)0356

4年間、シベリアで過酷な抑留生活をされた播磨町出身の田中唯介さん。長年、アコーディオンを弾きながらシベリア抑留体験を伝え、県高齢者特別賞を受賞されました。また「輝け・播磨町賛歌」を作詞作曲され、ご披露いただきました。



**楽屋裏**  
12月10日、播磨町にコウノトリが飛来しているという情報が寄せられました。情報をもとに向ヶ池、古宮大池、秋ヶ池を行ったり来たりしている1羽のコウノトリを確認しました。足環の色で個体識別をしたところ、2018年9月17日に福井県越前市で放鳥されたオスの「りゅうくん」であることがわかりました。福井県のホームページではGPSを使って個体の位置情報が確認できます。  
コウノトリがのんびり過ごしているのを見ると、なんだか幸せな気分になりました。  
(宮)

## 消防団非常呼集を実施しました

危機管理グループ ☎079(435)0991



▲手際よく一斉放水をする消防分団の消防車

播磨町消防団は11月11日の午前中に非常呼集を実施しました。空気が乾燥して火災が発生しやすくなる季節を前に、消防団の訓練と住民への啓発を兼ねての訓練です。午前9時30分過ぎに、町の防災行政無線にて非常呼集がかかると、分団の消防車14台が続々と蓮池に到着し、合図に合わせて一斉放水を行いました。

## 子どもも大人も わくわく☆ふえすた

生涯学習グループ ☎079(435)0565

11月18日、だれもが先生や生徒になれる「みんなで学校ごっこ」や大人も子どもも出店できる「マーケット」など盛りだくさんな内容で「わくわく☆ふえすた」が開催されました。

学校ごっこの授業のなかには、沖縄の島唄と文化や戦時中の話を聞かせてもらったり、創業計画・経営計画策定のポイントをコンパクトにまとめた「創業セミナー」のように実用的な内容もあつたり、バラエティに富んだ24講座はどれも盛況でした。



▲学校の先生がライブで熱唱

▲100円です～



▲新島でロケット作ってます

▲キャンプって楽しいよ



▲アンコールに応えた播磨西小学校合唱部

# トピックス

まちのわだい

## ツデーマーチが大中遺跡公園を通過

企画グループ ☎079(435)0356

11月10日、11日の両日、第29回加古川ツデーマーチが開催されました。播磨町は2日目の40kmコースのチェックポイントの1つとして、大中遺跡が設定されています。いせきくん、やよいちゃんや播磨中学校、播磨南中学校の吹奏楽部の演奏が500人のウォーカー(参加者)を出迎え、ボランティアがスタンプを押して記念バッチを手渡しました。

大中遺跡公園は、ゴールの加古川市役所まで残り14kmのポイントにあり、お昼時に通過する人が多く、



播磨町商工会青年部の用意した黒豆うどんや持参したおにぎりなどで昼食休憩をとってから、元気に出発していきました。



▲チェックポイントでスタンプをもらって一休みする参加者

## わんぱくはりまっこ



のだ みつき そういちろう  
野田 瑞月くん・想一郎くん  
(大中)

2人はとっても大切なママとパパの宝物だよ♡  
(ママ・パパより)

※撮影時の年齢です。